

1. 本授業科目の基本情報

講義名 (コード)	TCM119	TCM_医療知識基礎 I	
科目名 (コード)	TCM119	TCM_医療知識基礎 I	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1年生
対象コース	CM1	単位数	8単位120
授業担当者	MAO WANYI、龔佳奕	時間数	
成績評価教員	MAO WANYI、龔佳奕	講義期間	春期
実務者教員	はい	履修区分	必修
実務者教員特記欄	龔佳奕		講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	医療通訳として必要な医療基礎知識を身につける。
全体の内容と概要	四つの系を9課ずつ学ぶ。解剖学という物理的な視点、生理学という生物化学の視点から人体器官の働き・機能を理解した上で、それらに関連する疾病を病理学の視点より分析し、疾病の症状・治療法を学ぶ。
授業時間外の学修	毎回、授業を開始する15分前に先生が前回の授業に関する内容を問題提起し、学生たちが回答するという形式で復習する。これを学生の評価基準（平常点）とする。
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	呼吸器の構造について理解する	喉・声帯・気管・気管支構造
2	呼吸器の構造について理解する	肺の構造
3	呼吸器の機能について理解する	ガス交換のしくみ
4	呼吸器の機能について理解する	呼吸のしくみ・内呼吸のしくみ
5	主な呼吸器系疾患について理解する	気管支炎・肺炎・肺がん
6	循環器の構造について理解する	心臓の構造及び心臓のはたらき
7	循環器のしくみについて理解する	血液循環のしくみ
8	循環器のしくみについて理解する	血管のしくみ・血圧のしくみ
9	主な循環器系疾患について理解する	狭心症・心筋梗塞・高血圧・大動脈瘤
10	血液のしくみ及び血液の働きについて理解する	血液のしくみ・血液の働き・リンパ系のしくみ及び働き・主な血液病気
11	消化器の構造について理解する	消化管の構造
12	消化器のしくみについて理解する	食道・胃のしくみ
13	消化器のしくみについて理解する	小腸のしくみ（十二指腸・空腸・回腸）
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

1	骨格・関節	からだのしくみP54~64 ; 厚生労働省の資料、PDF資料など
2	筋肉	からだのしくみP66~70 ; 厚生労働省の資料、PDF資料など
3	骨格・筋肉 (頭、胸、腹)	からだのしくみP72~76 ; 厚生労働省の資料、PDF資料など
4	骨格・筋肉 (腕と手、脚と足、骨の腫瘍)	からだのしくみP78~82 ; 厚生労働省の資料、PDF資料など
5	目のしくみ ; 病気	からだのしくみP84~89 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
6	耳のしくみ ; 病気	からだのしくみP92~99 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
7	鼻・口腔 ; 病気	からだのしくみ100~114 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
8	皮膚 ; 病気	からだのしくみ116~126 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
9	脳について	からだのしくみ P 20~28 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
10	脳・脊髄について	からだのしくみ P 30~38 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
11	神経系 1	からだのしくみ P 40~44 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
12	神経系 2	からだのしくみ P 46~52 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
13	総復習	からだのしくみ P 50~52 ; 厚生労働省の資料 ; PDF資料など
14	前期期末試験	
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	基本的臨床医学知識
参考文献・資料等	適宜配布
備考	<p>大塚ロウ, 4版 金塚ロウ, 4版</p> <p>・本講師は、企業・公的機関や大学等の高等教育機関にて、指導を歴任している。本校での実務者教員である。</p>